



東京都立高校一般入試 学力検査問題の解説映像と問題分析



2017年度 都立国立高校 英語

②は 1000 語程度の会話文。会話内の最初の文で、「地球温暖化」と「炭素」がキーワードになっていることがわかる。これらの語も含め、〔注〕の単語を事前にチェックすれば、基本的な理科の知識で、温暖化防止→二酸化炭素の排出抑制という話の流れは自ずと見えてくる。

③は“innovative thinking”に関する 1000 語程度の長文問題。ここも〔注〕の単語をチェックすることで、化学・薬が話題になることがあらかじめつかめる。そして第 1 段落で「新しい薬品を作り出した科学者」が具体的テーマであることがわかる。「アスピリン」も「ペニシリン」も中学生にはなじみのない薬であるが、薬品名だとわかるだけでも、大意を汲み取りながら十分に読み進められる。「指定文につながる」15 字以上、20 字以内の英作文 2 題で得点差が出る。

都立グループ/自校作成校の過去問研究と類題演習で時間配分の感覚をしっかりとつかむことが大切だ。

市進学院